

別紙3 (第4条(3)関係)

独立行政法人家畜改良センター牛個体識別全国データベース利用請求書

令和 年 月 日

※同意書と同日又は同意書より遅い日付

独立行政法人家畜改良センター理事長 殿

利用者

氏名又は名称 ☆☆農業協同組合
代表理事組合長

印

住所又は所在地 ☆☆県◇◇市▽▽5678

「独立行政法人家畜改良センター牛個体識別全国データベース利用規程」第4条(3)の規定により、別添のとおり当該管理者の同意書を添え、下記について請求します。

記

1 利用目的

国産粗飼料利用拡大緊急酪農対策事業に係る経産牛飼養頭数の確認のため

2 利用する情報の範囲

同意管理者の令和4年11月1日時点で飼養するホルスタイン種、ジャージー種及び乳用種の経産牛の頭数

3 利用者(担当者)の氏名及び連絡先

- ・利用者の(所属部課名、)氏名
- ・利用者の電話番号、FAX番号、Eメールアドレス等

☆☆農業協同組合営農課 酪農一郎 Tel:00-0000-0000 FAX:00-0000-0000
E-mail:XXXX.co.jp

提供データにパスワードを設定するが、パスワードは電話もしくはFAXによる伝達のため、必ず記載すること。

4 情報提供の方法(印刷物、フロッピーディスク、CD-R、電子メール、イントラネット、インターネット等の別)

電子メールによる送信 別添のExcel様式 送信先:XXXX.co.jp

5 その他

見積書及び請求書は、中央酪農会議宛てにお送りください。

事業の迅速な執行のため、電子メールによる送信のみ。必ずメールアドレスを記載。

利用料の申請については、中央酪農会議が一括して支払い。